

## はじめに



「食」は、私たち人間が生きていくためには欠かすことができないものです。また、健康で心豊かな生活を送るための基盤ともなります。

豊中市では、平成 25 年（2013 年）3 月に『第 2 期豊中市食育推進計画』を策定し、市民自らが食に関する正しい知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる食育の推進に取り組んでまいりました。その取組みを進めるなか、平成 28 年（2016 年）10 月に実施した「食と健康に関するアンケート調査」では、若い世代を中心に食への関心の低さや朝食の欠食、若者・高齢者の孤食など、依然として多くの課題があることが分かりました。

近年、家族のあり方やライフスタイルが多様化していますが、平成 29 年（2017 年）3 月策定『豊中市地域包括ケアシステム推進基本方針』に示したように、地域・まちにおける世代を超えた支え合いが、いま改めて求められています。一方、人と人とのつながりには、「食」が重要な役割を果たします。「食」を通じた取組みは、今後の地域づくり・まちづくりにおいて一層その重要性を増しています。

このような中、新たな課題やこれまでの取組みの評価・検証を踏まえ、『第 3 期豊中市食育推進計画』を策定いたしました。これまでの取組みを継承しつつ、誰もが無理なく食育に取り組める環境づくりを進めてまいります。

今後も、市民の皆様、関係機関・関係団体の皆様と連携し、協働により食育の推進に努めてまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり貴重なご意見をいただきました「豊中市食育推進協議会」の委員をはじめ関係者の皆様、アンケート調査などにご協力いただきました市民の皆様にご心から感謝を申し上げます。

平成 30 年（2018 年）3 月

豊中市長 浅利 敬一郎